

令和4(2022)年度事業計画及び収支予算決定
令和4(2022)年2月理事会・3月評議員会

《事業計画》

1 公益事業

(1) 奨学資金の給付

① 対象 社会のために有為な人材を育成することを目的として、都内の高等学校に在学する区民で、経済的理由により、就学困難で、かつ成績優秀、心身健全な生徒

② 奨学資金 月額11,000円

(2) 学習及び研究奨励

区立小・中学校教育研究会への助成

(3) 教育功労者の表彰

対象 区内学校教育・社会教育功労者、本会育成功労者

(4) 会報の発行

教育振興会の広報誌「会報」を年4回発行。維持会員、小・中学校、社会教育団体、その他の団体等へ配布。

(5) 史跡めぐりの開催

① 実施 年4回実施予定

② 対象 維持会員、一般区民

(6) 中野区検定事業の実施

2 収益事業

(1) 区立教育センター分室の管理

① 教育センター分室の施設管理

② 子どもの学習見守り

《収支予算》

一般正味財産増減の部

経常増減の部

1 経常収益 10,228,000円

・基本財産運用収益

・受取会費 150,000円

・受取補助金等 1,200,000円

・事業収益 2,000,000円

・受取寄付金 6,250,000円

・一般給付賛助金 101,000円

・(東京中野ライオンズクラブ様、他)

・雑収益 496,000円

2 経常費用 31,000円

・事業費 11,580,000円

・管理費 11,433,000円

147,000円

11,580,000円

11,433,000円

147,000円

中野の★ものしり博士認定授与式

みなさんおめでとうございませー!

昨年11月28日に実施しました第8回中野区検定の結果、一般の部受検者46名のうち、6名の皆様が「ものしり博士」に選ばれました。

「ものしり博士」認定授与式は、1月14日午後、中野区役所で実施いたしました。

授与式には、中野区及び中野区教育委員会が後援していることから、来賓として酒井区長・内川区議会議長・入野教育長にご臨席賜り、祝辞を頂きました。

第1回目の「ものしり博士」でもある区長からは、「第1回目のもものしり博士になつてはいますがここ最近の検定問題を見ますともものしり博士になれるかどうか自信が持てません。コロナの影響を物ともせず検定を受けられたことは中野区愛が強い方々であり、そして、「ものしり博士」に



なられたことを感服いたします。区に関心を持っていただき、区が住みよくなっていると思つていただけるよう今後も区政に取り組んでいきたい」等、それぞれのお立場から検定事業の意義と今後の継続発展に大きな期待を寄せていただきました。

野田検定副委員長からは、「過去問は25%程度入れ、中野区の歴史や新たな事柄も知つて欲しいので、問題が偏らないように出題しています」と挨拶があり、永見会長からは、「ものしり博士になられた皆様、おめでとうございます。中野区検定も8回目を迎えました。最初の年には読売新聞に取上げられており、このようなイベントはだいたい4、5回で終わっているものが多いと書かれています。中野区検定はまだ続いています。そして『ものしり博士』の皆様は、51名となりましたがその中には重複している方もおられます。中野区検定は、中野の歴史・文化・観光・行政の事を知つていただき中野の良さに興味を持っていただく事を目的としています。」と挨拶。